

富キャン Express Vol.29-30 合併号

~ The emblem of HAKUOH UNIVERSITY ~ 白鷗大学足利高校富田校舎広報
The checker means five continents, the stripe means three oceans, and they express the posture that we'll have a good look at the world widely.

あけましておめでとございませう。令和3年が始まりました。一年の計は元日にあり」といいます。昨年を振り返り、今年一年の目標を立てるのは良いことです。みなさん、何か考えてみましたか。多くの人が、振り返るのは、新型コロナウイルスによる社会不安が一日も早く収束することでしょう。それはもちろんですが、皆さん一人ひとりに、それぞれの生活や未来があります。一人ひとりの「一年の計」をぜひ考えてもらいたいものです。

令和2年の富キャンExpressを見返してみると、大学入試センターでの英語の民間試験利用の延期と、国語と数学の記述式導入をめぐる混乱について触れ、アメリカへの修学旅行の報告に大きく紙面を割いていました。ところが、その後新型コロナウイルスの感染が始まり、大学入試が一段落する3月から、新年度が始まって5月まではほとんど学校生活ができず、毎年行っていた受験生から体験を聞く機会もなくなりました。6月から授業再開となり、新しい生活様式の実践を迫られ、海外への修学旅行も中止、行事等も見直しながらの学校生活で、不便な思いや戸惑いを抱えながらの生活が続いていると思えます。そんな中で、大半の皆さんが身

も心も健康を保ち新年を迎えられました。その一人ひとりの頑張り、ご家族の皆様、温かいご支援に心から感謝を申し上げます。学校としても、生徒が感染から守ることを第一としながら、教育的見地からできるだけ行事を行うこと、HSS（総合的探求の時間）に新しい学力の三要素である思考力・判断力・表現力を伸ばす取り組みをはじめとした日々の授業の充実、推薦入試面談のリモート化や、これから考えられる大学入試二次試験の変更への対応など、できる限りのことをしてきたつもりです。



オープンキャンパスの様子



大学入試共通試験にむけて



生徒会による「富キャンライブ」の説明

教頭挨拶ー新しい年を迎えてー

教頭 須藤 敏哉



「一年の計は元日にあり」今年ほど、この「一年の計」が難しく、しかも重要な元日はないように思います。この文章を書くにあたり一年を振り返っただけでも、大変な大変だと言いつつも、確実にやり遂げられてきたこと、頑張った皆さんの姿を認めることができ、新しい年への自信につながりました。もちろん反省点も多々あります。それも今年の向上の力となるでしょう。想定外の変化に機敏に対応する力、変化を見通し対策を練り実行する力、変化に関わらず重要なことを継続する力、コロナ禍の中で改めてこの三つの力の大切さを確認することもできました。

皆さんも、それぞれの昨年から振り返り、昨年得たもの、これからの課題などを確認してみてください。先に述べた三つの力を参考に、一人一人があるべき姿に向けて取り組んでいくかを考えてみてください。3年生は大学入試を直前に控え、またその後の大学生活のスタートでも、想定外の事に機敏に対応する力が求められるでしょう。それと共に、何があっても最後までやり抜く力も必要です。2年生は、進路実現の具体的な一歩を踏み出すこと。変化をも見通し対策を練り実行する力も必要です。1年生は、自分のあるべき姿を明確にすること。やってみようという人が多くなっていますが、遠い目標から逆算して小さな目標を作る。例えば、二年後に〇〇大学で〇〇の勉強をしたい、そのためには一年後の成績はこのライン、そのために

女子サッカー部 二年連続三度目の関東大会出場

10月24日、11月1日、茨城県鹿嶋市で、第16回関東高校女子サッカー秋季大会が行われました。関東大会へは二年連続三度目の出場となりました。

初戦は、埼玉県第二代表の浦和実業学園高等学校と対戦しました。前半は、お互いに相手チームの様子を窺っているような静かな感じで試合が進み、0-0で前半を終えました。

後半に入ると、両チームとも急にギアを上げ、激しい試合展開に



ゴールを決めた瞬間



試合前の円陣の様子

まいりましたが、選手一人一人が最後まで諦めず、全力でプレーをすることができました。今大会の経験を次に生かしていけるよう、さらに努力していきたいと思えます。

囲碁・将棋部 初の全国・関東大会出場

9月12日、第31回関東地区高等学校文化連盟将棋大会栃木県予選が行われました。女子の部において、本校からは進1の4福田清花さん(毛里田中)が第一位、進1の1田部井紗世さん(田沼西中)が第二位、進1の1大栗さやかさん(国分寺中)が第四位となり、関東大会進出が決定しました。関東大会は12月26日、東京都練馬区にて開催されます。



将棋の対局中

さらに、10月24日に開催された第29回全国高文連将棋新人大会女子の部では、特1の1小田千桜さん(白鷗足利中)が第一位、田部井紗世さんが第二位、福田清花さんが第三位と健闘し、全国大会への切符を本校が独占しました。全国大会は1月28日から30日まで、兵庫県尼崎市にて行われます。1年生で将棋経験も浅い彼女達ですが、練習を重ね勝利を勝ち取りました。これまで囲碁では全国大会に出場した先輩がいましたが、将棋での上位大会進出という結果は



囲碁・将棋部女子メンバー集合

本校史上初の快挙です。全国レベルの対局を経験してさらに上達できるよう頑張りますので、温かいご声援のほど宜しくお願い致します。

新生徒会役員紹介

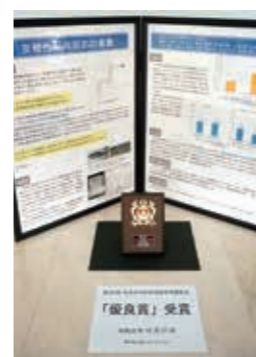
令和3年度の生徒会役員が去年10月の立会演説会を経て決定しました。

副会長	特進2-1 長島 知哉
議長	特進2-1 大槻 拓夢
副議長	特進2-1 蜂須 優真
書記	特進1-2 佐藤華奈
書記	特進2-1 須永 来夢
会計監査	特進2-1 三隅 健史
会計監査	特進2-1 丸山 貴之
会計監査	特進1-1 山口 来華
会計監査	特進1-2 岩瀬明日羽
会計監査	特進1-3 藤田 理佐
会計監査	特進1-4 前川 乃映
会計監査	特進1-2 吉村 真依



新生徒会役員

今期は以上のメンバーで生徒会活動を務めます。よろしくお願ひします。



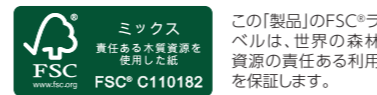
出品したポスター資料



賞状と記念写真

科学部の研究内容をまとめたポスター資料が、学生科学賞栃木県展覧会で優良賞を受賞しました。発表された研究のテーマは、交替性転向反応の意義です。交替性転向反応とは、様々な動物にみられる習性の一つで、右に曲がった後は左に、左に曲がった後は右にというように、曲がるという向きを入れ替えて進む行動です。動物がこのような行動をとる理由は分かっていなかったのですが、科学部では魚を用いた実験を行い、その理由について考察しました。魚に注目した点や実験装置を工夫した点などで、評価を頂きました。

富キャンExpress vol.29-30題字の右側のカモメのロゴは富田キャンパス文芸イラスト同好会の生徒の作品です。お忙しい中、原稿・写真等の協力ありがとうございました。



この「製品」のFSCラベルは、世界の森林資源の責任ある利用を保証します。ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C110182



ボールリレー



借り物競争



障害物競争

10月6日に富田キャンパス体育祭が行われました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大を受け、例年とは大きく異なる形での開催となりました。感染防止対策として、来賓や保護者の来校をご遠慮頂き、午前中のみ実施とするなどの前例のない対策がとられました。しかしながら、全校生徒が参加する学校行事としては、今年度初めて、1、2年生にとっては初めての、3年生にとっては最後の大きな行事であるため、楽しい思い出をつくること、雰囲気がいひひしと伝わってきました。

一種目めはコロナ禍の中でも出来る団体競技として考案された学年対抗ボールリレーです。4名1組でビニール袋を広げ、大きなボールを落とさず運ぶことが難しかったよう

令和2年度 富田校舎体育祭 結果

総合	優勝	進学コース1年1組
	準優勝	特進コース3年2組
	第3位	進学コース3年2組
学年	第1学年 優勝	進学コース1年1組
	第2学年 優勝	進学コース2年2組
	第3学年 優勝	特進コース3年2組

優勝した進学コース1年1組



今年度の体育祭は、異例の状況下での開催となりました。感染症対策を徹底しなければならぬという制約がある中でも、皆で丸となつて楽しめる行事にしたい。そんな思いで、生徒会役員全員で協力し、体育祭の企画づくりを行いました。企画をつくるにあたって、競技の選定や準備など、苦勞した点は多々ありましたが、今振り返ると、とても貴重な経験だったと思います。

また、私自身は今月初めて、体育祭の運営に携わりました。そして、生徒会役員として働く中で、体育祭という行事が本当にたくさんの方々の協力によって成り立っていることを、改めて実感できました。体育祭の開催に協力してくださった全ての方々に、この場を借りて感謝の気持ちを伝えたいと思います。



試合中



男子ソフトボール部メンバー

コロナ禍を乗り越えての体育祭

ノー密に、濃密に。

で、参加した生徒たちは楽しみながらも一生懸命取り組んでいました。一種目めは障害物競争です。最後のパン食いが難しく、なかなか取れない生徒もいました。足の速さだけでは勝敗が決まらないので、大いに盛り上がりました。三種目めは借り物競争です。借りてくるのは「モノ」だけではありません。教頭先生を連れてくる生徒、探している職員が見つからず、放送で呼んでもらう生徒、借り物となり「発ギャグを考えなければならぬ」など、生徒もいて、グラウンドのあちこちで笑い声が聞こえてきました。四種目めはクラスの威信をかけたクラスリレーです。半日開催となったため、レースのみで勝負が決まる形となり、各クラスとも一発勝負に全力を注いでいました。そして最後を締めくくるとは女子全員によるダンスです。今回は新



クラス対抗リレー



ダンス

全国選抜大会出場

コロナ禍に負けずに頑張っています

男子ソフトボール部は去年の3月から現在までコロナ禍によりほとんどの公式大会は中止となり、毎年夏に予定されている千葉県における大規模な遠征大会(練習試合)ですら開催されない厳しい状況となりました。3年生は去年の3月に出場を予定していた全国選抜大会が中止となり、さらにその

体育祭の運営にあたって

生徒会議長 松本 花(白鷗足利中)

後も一斉休校のため満足な練習すらすることもできず引退となり、本当に悔しい思いをしました。また、新チームに切り替わった後も、満足な実戦経験を積む機会が少なく、11月の県の新人大会を迎えることになりました。この大会は今年3月の全国選抜大会の予選となります。しかし、新人大会も相手チームの都合もあり、不戦勝となりました。すなわち、訳も分からぬままに全国選抜大会への出場権を獲得することになりました。

練習自体、6月から少しずつ始めて8月にはほぼ通常に戻りました。また新入部員が五人、マネージャーも三人加わり、現在では活動には活気が出てきています。しかし、先月に行った福島県立須賀川高校との練習試合では実戦経験の少なさも、普段の練習では気にならない多くの課題に気づくことになりました。今ではこれらを毎日の練習にいかし、少しでも技術などの向上に繋がるように頑張っているところです。コロナ禍の中ではありますが、必要最低限の練習試合を組み、技術の確認をして3月の全国選抜大会で栃木県代表として恥じぬように頑張ってくださいと思います。これからも応援よろしくお願いします。

第26回合唱祭

コロナに負けない! 美しいハーモニー



ハーモニーを奏でて

11月20日、26日に第26回富田キャンパス合唱祭が開催されました。今年度はコロナウイルス感染症予防対策として、20日にクラスごとに発表を収録し、26日に収録したものを鑑賞するという形での開催となりました。今年度の課題曲は、Little Glee Monsterの「足跡」です。他に各クラスの自由曲が披露されました。

どのクラスも三密を避け、工夫して練習に取り組む様子が見られました。寒い中、校庭で合唱練習をするクラスもありました。どのクラスも練習の成果を素晴らしい歌声で披露してくれました。

第二部として、ゲストの石井道康さんの唄三線、たきがわよしひろさんの太鼓と和楽器のミニコンサートも行われました。生徒にとって思い出に残る素晴らしい合唱祭になりました。



みんなの歌声をまとめます

合唱祭を終えて

進学コース1年2組 小林 航琉(邑楽南中)

私は生徒全員が楽しめる合唱祭を目指して実行委員長として合唱祭の準備をしてきました。今年度はコロナ禍で例年とは異なる生活様式のため開催が危なめなりましたが、それでも様々な対策を講じて開催してくださった先生方に感謝しています。今年度の課題曲である「足跡」は、様々な困難が待ち受けようともそれを乗り越えていこうという前向きな気持ちを歌った曲です。どのクラスも練習を重ね、明るく前向きな合唱を披露しました。

総評ではゲストの石井先生に、感動する合唱だったと言っていたので、本心に嬉しく、大きな達成感を味わうことができました。今回の合唱祭では音楽の力、可能性、そして前向きに物事に取り組むことの大切さを知ることができました。ここで得たものを今後も大切にしていきます。

第26回 合唱祭 結果

- 最優秀賞 進学コース1年2組
- 優秀賞 特別進学コース1年1組
- 最優秀指揮者賞 進学コース1年2組 岩瀬明日羽さん
- 最優秀伴奏者賞 進学コース1年3組 前川 乃映さん
- 自由曲 進学コース1年1組 市川 侑佳さん
- 自由曲 進学コース1年2組 館野 桃佳さん



本番前で緊張しています



心を一つに

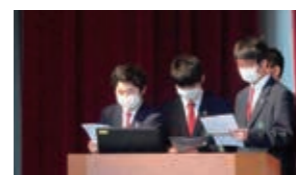
第2学年 進路探究講座発表会

11月7日と12日に、シーガルホールにおいて、富田キャンパス第2学年による進路探究講座発表会が行われました。新入試の対策として、学力の三要素(知識・技能)〈思考力・判断力・表現力〉〈主体性・多様性・協働性〉を養ってほしいということから実施したものです。

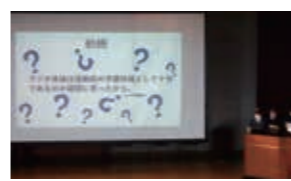
自分の志望する学部学科にわかれてグループを作り、様々な論文を読んだり、大学の研究室の情報を調べたりして、探究テーマを決めました。約二カ月間という短い準備期間ではありましたが、放課後実験を行ったり、各クラスでアンケートを実施したり、各グループで計画を立て、試行錯誤しながら探究学習をすすめてきました。発表は、パワーポイントを使用し、各グループ特色のあるものとなりました。



賢恋ラボ



発表をする生徒たち



ラジオ体操



興味津々!

進路探究テーマ一覧

- 地震大国日本で生き延びるには
- コロナ禍と経済
- 人間とパンパンジー
- 世界的美容整形について
- コロナと経済
- 未来のエネルギー「バイオエタノール」
- 「ちいちゃんのかげおくり」
- 国民的アニメの移り変わりについて
- あなたはパスする? 炎上する?
- 平均寿命と医療体制
- ラジオ体操
- クソゲーの定理
- ジェットコースターの心動かされる瞬間
- 賢恋ラボ~恋愛マスターへの道~
- 摂食障害について
- 癌になりやすい人の特徴
- 将来何になりたいの?
- 「いただきます」を英語で言うと?
- 世の中の間違った心理学
- プラナリアと仲良くになりたいなあ
- 東京最強説
- 習い事は性格を変えるのか?
- 外国の教育と日本の教育
- 人類がAIに支配されないようにするために
- 飲む水を作ろう!
- 知っていないと恐ろしいアニサキスの実態
- 薬剤の取り込み方
- 校則は憲法に違反しているのか
- ウイルスバスターズ!
- バッテリーの寿命を延ばす
- 世界が変わった法律
- 私たちの未来の世界



ウイルスバスターズ!